

令和5年度後期 学校評価の検証とアンケート結果に関する回答

① 生徒のアンケートより

【学習に関する内容について】

「授業は楽しく、わかりやすい」(9教科平均)



解決したい課題や問いを明確にし、全員が参加する授業を目指して授業づくりを行ってまいりました。来年度も、みんなが楽しく、わかりやすい授業づくりに努めてまいります。

「仲間や先生の考えを聴き、自分の考えを持つようにしている」



「授業では、人の話をしっかりと聴いていますか」



「ICT 機器を授業で活用し、学習に役立っていますか」



「ペア活動やグループ活動は、学習の手助けになっていますか」



1年間を通して、授業を大切にしていました。ICT 機器の有効な活用やグループ活動を通して、仲間と意見や考えを交流し、自分を高める姿がたくさん見られました。

「授業の中で、自分の思いや考えを伝えることができますか」



「自分の意見や考えを出せる雰囲気になっている」



授業で自分の考えを伝え合うことは、学びを深める大切な要素となります。来年度以降も、何でも伝え合える雰囲気作りや学びのルールなど工夫を重ね、学びを深め合える授業づくりに努めていきます。

【生活に関する内容について】

「学校生活は楽しいと感じていますか」



来年度以降も、わかる授業づくりや、安心して生活できる環境づくり、温かな人間関係づくりに配慮し、前向きに学校生活が送れるように努めてまいります。

「人には思いやりをもって接していますか」



登下校中の道で困っている人を助けるなど、地域の方から「鷹岡中生に助けてもらって、本当に助かりました」とお礼の電話をいただくことがたびたびありました。今後も鷹岡中生の良さを大切に、伸ばしていきたいと思えます。

「学級では、自分の役割を果たしていますか」



自分の役割に責任をもち、一生懸命に働くことができるのも、鷹岡中生の良さだと思えます。「はたらく」ことは、周りの人を幸せにする力があると思えます。今後も、大切にしていきたいと思えます。

「困ったことや悩みがあったとき、相談できる仲間がいますか」



学級や学年、部活動などでの人間関係づくりに今後も配慮し、お互いに支え合えるような人間関係を築いていけるように支援していきます。また、来年度は教育相談などの機会もより充実させていきます。

「ノーメディアデーを実施していますが、意識して取り組んでいますか」



今の時代、なかなか“ノー”メディアという考え方は、難しいのではないかと反省が学校でもあがりました。これを受けて来年度は、メディアとの付き合い方について考える週間を計画しています。子どもたちの豊かな生活に結びつくようなメディアとの付き合い方を考える良い機会となるよう、今後も考えてまいります。

② 保護者のアンケートより

「お子様は、授業の内容が理解できている」



学校生活の第一は“授業”ということで、来年度も「学ぶ楽しさが実感できる学校」「深い学びを目指す授業づくり」を目標に、教職員も研修を重ねてまいります。

「お子様は、さわやかなあいさつができています」



来年度、鷹岡中学校区三校で、あいさつ運動を推進していくことになりました。あいさつは、人と人との関わる入り口です。気持ちの良いあいさつを交わし合う中で、より良い人間関係づくりにつなげていきたいと思っております。

「ノーメディアデーについて、お子様は意識的に生活していた」



今年度、メディアの使い方が原因となった、人間関係のトラブルがありました。「メディアを使わないようにしましょう」よりも「メディアの使い方について、考えよう」ということに視点をおいた活動を、来年度は計画していきます。

「鷹岡中学校は、安心して子どもを任せられる学校である」



今年度も、保護者の皆様のご理解ご協力をいただき、ここまで教育活動を進めてくることができました。本当に、ありがとうございました。来年度も教職員一同、努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。

③ 保護者の意見に対する回答

- 「参観日を分散ではなく、1日で開催してほしいです」というご意見がありました。

コロナ禍を機に、人が集まる時には分散で行うようになりました。今年度の授業参観も3日間（鷹岡小 A、鷹岡小 B、天間小）に分けて行いましたが、参観する保護者の数が少ないと「教室に入りづらい」などのご意見をいただきました。来年度は、授業参観を1日にして、皆さんに来ていただける計画で考えております。たくさんのご来校、お待ちしております。